

## 平成25年度 大学の世界展開力強化事業 審査結果表

大 学 名	筑波大学
構 想 名	アセアン横断型グローバル課題挑戦的教育プログラム

### 〔評価コメント〕

本構想は、ASEAN 地域の多くの主要大学と連携し、貴学が中心（ハブ）となって、グローバル課題に対応し、教育水準の向上を伴う学生交流をリードしていく意欲的なプログラムである。

SEAMEO との多年にわたる協力等、国際性の高い大学として展開されてきたこれまでの実績に加え、MDGs、SDGs に関わる課題に取り組むことを目標に据えた学士課程教育の提案は、ミッションが明確で、その展開にあたって全学的な取組が期待できる計画となっており、高く評価できる。グローバル課題に焦点をあて、これまでの大学の国際化への活動実績を土台として、特別講義などの新たな試みも提案されており、より一層の飛躍が期待できる。

また、実施にあたり教育の質の保証及び外部評価のシステムが明示されているとともに、学生の支援体制についても、これまでの留学生受入の実績の積み重ねに加え、日本からの派遣学生が ASEAN 諸国内で活動展開しやすいよう様々な面で工夫や配慮がなされており、構想の実現が期待できる。

一方で、相手大学が22校と多く、経済状態や政治体制が異なる地域に広く展開するプログラムであるため、学生へのきめ細かいサポートや相手大学との連携等に関して、ハブ機関としてのリーダーシップが求められる。

最後に、今回「大学の世界展開力強化事業」に採択された貴学におかれては、SEAMEO-RIHED の AIMS プログラムに参加する日本の代表大学として、我が国及び ASEAN 地域の発展と繁栄に資する人材育成交流プログラムの実現に向け、戦略的な高等教育連携を構築していくことの意義とその責任、期待の重さを認識し、真摯に取り組まれることを強く要請する。